

事業完了（廃止等）報告書

調査研究期間等

調査研究期間	委託を受けた日 ～ 平成31年3月15日
調査研究事項	<p>《委託研究Ⅲ》</p> <p>ウ. 教育課程・指導上の工夫に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒一人一人の学習の状況を的確に把握する方法及び個に応じた指導の在り方について ・ 入学希望既卒者受け入れによる課題の整理と解決方法について ・ 日本語指導の充実の在り方について
調査研究のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ○ 外国にルーツをもつ生徒が全体の9割を占めており、また、生徒個々の日本語の習熟度や学習状況についても様々である。入学希望既卒者である、ないにかかわらず、個々の生徒に応じた指導方法等について研究することにより、基礎・基本の定着を図り、生徒一人ひとりの日々の生活の質の向上を目指す。 ○ 本市中学校夜間学級では、平成29年度より入学希望既卒者を受け入れている。若年層や高校進学を希望する生徒の入学が増えるなど、生徒の多様化が進み、それに伴って新たな課題も生じている。課題を整理し、解決方法について調査研究することにより、多様な生徒の受入れ拡充を図るための環境整備につなげる。
調査研究の成果	<ul style="list-style-type: none"> ○ 進学希望など、個々のニーズに応じた学習支援の在り方について研究し、実践につなげた。また、生徒の実態把握や、カウンセリング等支援の在り方について校内研修を実施した。これらを通し、生徒支援体制の充実を図った。 ○ 期間を通し、学習指導においては、特に生徒一人ひとりの日本語能力の実態把握の方法及びその結果を基に、日本語を読むこと、書くことの指導方法について調査研究し、基礎・基本の定着に向けた指導方法の確立につなげた。 <p>【6月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 検討会議 学力の基礎となる日本語力を高めるための、教材の工夫法について <p>新しいテキストの活用方法や、教材について協議し、学習教材を作成した。また、生徒の指導計画と評価方法の検討を行った。</p>

【7月】

・学校訪問 学科指導教室「ASU」（奈良県大和郡山市）訪問
受け入れ体制や社会的自立を促すための教育学習内容などについて学んだ。

【9月】

・実態調査を実施

【11月】

・校内研修 実態調査の内容の分析
個々の生徒の学習状況や進路希望などについて校内での情報共有を図った。高校進学希望生徒については、新たに指導計画を立案した。

【11月】

・全国夜間中学校研究大会に参加した。分科会を通し、入学希望既卒者受け入れの現状や、各教科の指導方法等について学んだ。
・墨田区立文花中学を訪問し、新渡日生の指導方法を学んだ。

【1月】

・校内研修 不登校や引きこもりの方への対応や学習支援について

奈良県精神障害者・発達障害者雇用企業サポート事業、雇用促進コーディネーター中居ひろ子さんを講師に招いて、発達障害の基礎的な知識を学ぶとともに、夜間学級の現状に照らした事例研究を行い、助言を得ることができた。

・総括会議

生徒個人票の検討

高校進学者や日本語指導対象者の指導についての検討

次年度の課題について協議